

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
内山 智子			

講義概要	<p>英語の理解度が高い学生、また不得手な学生がいる昨今の状況で、授業では、語彙、慣用語句の理解、練習問題を通しての文法事項復習、英文の聞き取り、そして英会話等の基本的かつ実践的な学習を目的とします。使用教科書は学生が将来、保育園や幼稚園で園児や保護者との意思疎通に役立つ内容となっています。しっかりと学習し、様々な場面に対処できる保育者を目指して取り組んでくれることを願っています。以下を踏まえて、下記の項目を遵守してください。</p> <p>①欠席・遅刻のない ②学習習慣の確立、授業への真摯な態度 ③レポート等の授業課題への積極的な取り組み ④大学生として品位ある態度・姿勢</p>
授業計画	<p>1 オリエンテーション 1 The school Year Begins (前半) 授業内容・進度・評価方法等の説明 「新学期・園の職員・園舎」についての英語表現学習</p> <p>2 1 The school Year Begins (後半) 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>3 2 Arrival 「登園・家族」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>4 5 In the Playground 「園庭・けんか」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>5 Grammar 1 (一般動詞・be動詞) 復習</p> <p>6 6 Lunchtime 「昼食・献立表」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>7 10 A Sick Child 「緊急連絡」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>8 Grammar 2 (疑問文・否定文・命令文) 復習</p> <p>9 11 Preparation for the Sports Day 「行事の案内状・電話連絡」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>10 12 The Sports Day 「運動・動作」についての英語表現学習 (疑問文・否定文・命令文) 復習</p> <p>11 Grammar 3 (前置詞) 復習</p> <p>12 17 Leaving for Home 「降園・お知らせ」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>13 18 School Diary 「連絡帳・乳児室」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>14 20 With Thanks for a Wonderful School Year 「園だより・園行事(2)」についての英語表現学習 本文読解・Listening・Exercises演習</p> <p>15 Grammar 4 & Review (疑問詞を使った疑問文) 復習 学習内容全般の総復習</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>国際化の中で、日常生活で外国人と接する機会が増す今日、保育現場で保護者との対応、園児の指導などで英語を使用する場面が出てきます。このような現状をしっかりと把握し、必要とする実践的な英語が修得できるようになる事を目的とし、下記の事項を学習します。</p> <p>①Reading Comprehension (読解力) ②Words & Idioms (語・熟語) ③Useful Expressions (役立つ表現・電話や緊急時に使える会話表現など) ④Listening (聞き取り) ⑤Exercises (練習問題) ⑥Grammar (文法)</p> <p>平素の学習意欲、特に課題提出状況を重視し筆記試験の結果とあわせて評価します。 ・レポート課題・提出 (15%)、授業に取り組む姿勢・成果 (15%) によって補助的評価をおこなう。</p>

	・授業後の評価期間に筆記試験（70%）を実施、その成果を基に本評価をおこなう。
教科書・参考書	テキスト：「新・保育の英語」（2012年 第15版） English for Nursery School and Kindergartens（revised）森田和子 著 三修社 参考書：なし
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で対応します。
備考・メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・英語学習は積み重ねが基本です。毎回の授業の予習は当然のこと、特に復習を重視してください。難しい単語・語句があれば辞書で確認したり、授業が理解できない時は積極的に質問することを心がけてください。 ・欠席の場合は欠席願（届）を提出してください。 <p>【準備学習（自主学習）】次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。</p>